

# 戸吹クリーン通信

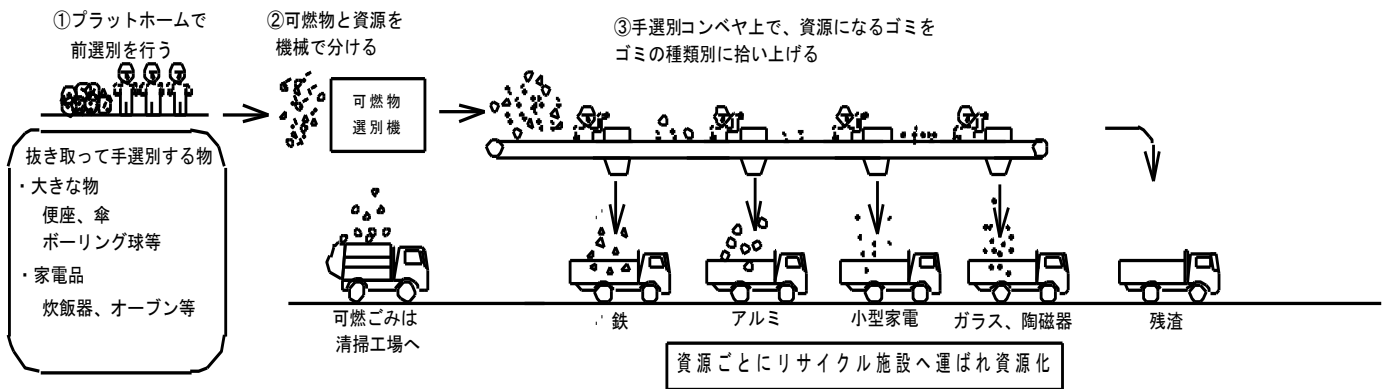
1

埋め立てゼロを目指して・・・戸吹不燃物処理センターが変わります。

～埋立てから資源へ～

すでにお知らせしていますが、戸吹不燃物処理センターでは平成27年4月より処理方式が破碎による減量化施設から手選別を主体とした資源回収施設へと変更になります。

収集されたごみはごみピットへ入れる前に不適物を作業員が除去しごみピットへ投入。機械で選別、その後図のように作業員による手選別で資源物を回収します。



手選別により回収した鉄、非鉄金属（アルミ・ステンレス）ガラス・陶磁器・小型家電はリサイクル施設へ送られ、鉄・非鉄金属は地金、ガラス・陶磁器は道路などの路床材の原料へ、小型家電からはレアメタル、金属などが回収されます。

2

小型家電は黄色い袋（指定袋）に入れてお出してください。

小型家電とは電池またはコンセントで作動する電化製品で、

**5kg以下で指定袋(最大40リットル)に入る** 製品です。

他の不燃物といっしょに黄色の指定袋に入れて収集日にお出してください。

下記の品物は収集できませんのでご注意ください。

| 家電リサイクル法及びパソコンリサイクル対象品目                 |
|---|
| エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・保冷庫・冷温庫・ワイン庫・洗濯機・衣類乾燥機 |
| デスクトップパソコン、ノートブックパソコン、ディスプレイ一体型パソコン     |
| CRT（ブラウン管）ディスプレイ、液晶ディスプレイ               |

3

不燃ごみの中からこんなものが・・・？

6月に市内6か所（市街地、郊外、集合住宅地の各2地区）から出された不燃ごみのサンプリングを行った結果、**60%が可燃ごみ**で**プラスチック類**が多く資源物の**びん・カン**は**中身の食品などそのまま**の物も。このままでは手選別作業の効率低下でごみ処理ができません。

「**分別の手引き**」をもう一度確認してください。



サンプリング状況

4

戸吹清掃工場の全焼却炉を止め定期整備を実施

安全稼働確保のため共通系設備の点検整備を行いました。

戸吹清掃工場では可燃ごみの焼却を24時間連続稼働で行っていますが、毎年1回6月に約2週間、全焼却炉（3炉）を止めて通常稼働中には点検整備ができない共通系設備等のメンテナンスを行っています。今年は6月9日（日）から20日（金）まで。工場職員に加え委託修繕業者10社以上が適切なオーバーホールを行い、主要設備の性能検査にも合格しました。今後も“しっかり・がっちり”と適正な整備を行い安全操業に努めていきます。



灰ピットでの  
研状況



焼却炉の  
整備状況



整備後の  
焼却炉内

5

戸吹清掃工場で「みどりのカーテン」を設置

ゴーヤを育てて「省エネ効果、食しても栄養効果」一挙両得！！

戸吹清掃工場では、夏場における節電対策の一環として工場棟3階のベランダでゴーヤを育てています。種から育て現在、約1.5メートルまで育っています。7月から8月の盛夏には、きっと立派な「みどりのカーテン」に育ち遮光効果はもちろん、大きなゴーヤが収穫できることも期待しています ^\_^

皆さんも是非、手軽にできる「みどりのカーテン」を設置してみてください。

